

2023年10月13日

各 位

株式会社 紀陽銀行

国立大学法人和歌山大学からの感謝状の贈呈について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、国立大学法人和歌山大学（学長：本山 貢、以下、和歌山大学）のデータサイエンス教育プログラムが文部科学省から「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）プラス」に認定・選定されたことを受け、和歌山大学から感謝状を贈呈されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、2019年に和歌山大学および紀陽情報システム株式会社（代表取締役社長：向井 守寿）とデータサイエンス分野における連携協定を締結して以来、人材育成プログラム「実践的データマイニング2」において匿名加工した銀行の実データの提供や指導支援をおこなうことで、より実践的なデータサイエンティストの育成に貢献してきました。こうした大学と地元企業との密な連携による実データを用いた演習の実施等が、文部科学省より高く評価されたとのことで、このたび感謝状が贈呈される運びとなりました。

紀陽銀行は、今後も和歌山大学との連携協定を発展させ、地域におけるAI人材の育成を推進し、データ分析の高度化や和歌山県内のIoT推進に貢献してまいります。

※「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」の詳細は文部科学省のホームページをご確認ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/suuri_datascience_ai/00002_00003.htm

記

【感謝状贈呈式の様子】

〈実施日時・場所〉

2023年10月11日（水）13：30～ 紀陽銀行本店



和歌山大学
吉野 孝
理事補佐

紀陽情報システム
大西 徹
代表取締役副社長

向井 守寿
代表取締役社長

紀陽銀行
原口 裕之
代表取締役頭取

山東 弘之
上席執行役員

和歌山大学
添田 久美子
理事（副学長）

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール4「質の高い教育をみんなに」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

